参院農林水産委員会でセシウム汚染について政府を追及（4月12日）

JA青年部によるTPP反対の国会前座り込みを激励（4月24日）

JA全国青年大会で挨拶（2月14日）

自民党ふるさと対話集会・北海道和寒町（6月10日）

農林部会長として今年の農政対策への意気込みを語る（2月3日）

山田としお活動報告

今後も国政の場へ農林漁業者の意思反映を目指し、全力で頑張ります

TPP参加即時撤回の会で政府を追及（4月3日）

畜産・酪農対策で農林部会として鹿野農林水産大臣（当時）へ申し入れ（3月16日）

TPP反対の与野党国会議員集会（4月24日）

参院農林水産委員会で畜産農家の現地視察・岐阜県養老町（2月20日）

JAグループのTPP反対集会でガンバロー（4月25日）

中国青島市の国のモデル農場を視察（5月5日）

自民党参院議員総会でTPP反対を呼びかけ（4月27日）

自民党ふるさと対話集会・栃木県日光市（2月18日）

山田議員に期待する

震災復興・農政の発展等に欠かせない人材

自由民主党 **石原 伸晃** 幹事長

山田俊男先生は、自民党の中で農業政策を立案・推進していくことのできる唯一の存在です。その能力はシャドウ・キャビネット農林大臣として存分に発揮され、これまで多くの議員立法の成立にご尽力されてきました。また、私が会長を務めている都市農業研究会でも、事務局長の立場から的確なアドバイスをいただいています。震災復興、国益に適う農政の発展等、わが国の重要課題解決と、自民党の政権奪還には、山田先生の手腕が今後一層必要となってきます。益々のご活躍を期待すると共に、関係各位のご支援をよろしくお願い申し上げます。

TPP交渉への参加阻止の実現を

東京大学大学院農学生命科学研究科 **鈴木 宣弘** 教授

反原発のデモは10万人を超える大きなうねりになり、マスコミも報道せざるを得ない状況です。TPPについても、国の将来に禍根を残さないよう、早急に大きなうねりをつくり、一部の官僚、政治家、マスコミ、企業、研究者が国民を騙し、国を売り飛ばすような行為をストップさせなくてはなりません。フランス人の女性が言いました。「日本人はおとなしすぎる。やるときは徹底しなくては。徹底すれば、政府は動かせる」と。そうだ。中途半端なことをしていたのではだめだ。やるときは徹底しなければ。「許せないものとは闘う」しかありません。山田俊男先生は、TPP交渉への日本の参加阻止に向けて、徹底して闘って下さっております。さらなるご尽力に期待します。

引き続き国政の場で活躍を

JA全国女性組織協議会 **瀬良 静香** 会長

被災地における復旧・復興もままならない中、現在の政治の混乱ぶりには、憤りを感じています。TPP、消費税、社会保障。どれも国民の生活に直結する重要な課題ですが、地域で生活する一人一人の生活者としての視点や、現場で働く者の想いと、かけ離れた議論が、国会でなされているように思えてなりません。このような状況では、豊かな田園風景などの財産を次代へ引き継ぐことはできないのではないか、本当に不安です。山田議員は、農家の痛みや生活者の実感をもって、頑張っていただきました。我々の声を代弁していただける数少ない国会議員の1人だと確信しています。ぜひ、引き続き国政の場で活躍してほしいと思います。期待しています。

展望見える農業へ　活躍に期待

全国農協青年組織協議会 **遠藤 友彦** 会長

若手農業者の願いは、営農の長期展望が出来る安定的な農業政策です。

いかに現場の声を農業政策に反映して行けるか。農業者の思いに加え、国民各層に対し理解される政策を目指し手掛けているポリシーブックをぜひ活用いただくと共に、互いの日本農業に対する想いを一つに発信していけたらと思います。

また、農業のみならず国民生活にとって重大な影響を及ぼすTPP交渉参加問題については、引き続き反対運動の取り組みを通し理解を求めていきましょう。

私たちは自らの営農の中で汗を流しがんばります。山田議員には国政の場で日本農業の発展のため汗を流していただくことを期待します。

自民党での主な役職

農林部会長
シャドウ・キャビネット農林大臣
たばこ特別委員会副委員長
林政調査会副会長
水田農業振興議員連盟事務局長
果樹農業振興議員連盟副会長
都市農業研究会事務局長
TPP参加の即時撤回を求める会事務局長
参議院農業・農協研究会事務局長
食品産業振興議員連盟事務局長
「いのちを守る森の防潮堤」推進議員連盟事務局長
フラワー産業議員連盟副会長
自由民主党農林年金対策議員協議会事務局長

参議院で所属する委員会

農林水産委員会（理事）
予算委員会
国際・地域環境・食糧問題に関する調査会（理事）
東日本大震災復興特別委員会